

野草園の成り立ち

野草園ができた理由

かつての葛飾区は、田んぼや畑が広がり、自然豊かな土地でした。しかし時が経つにつれて宅地化がすすみ、当たり前に見られていた“雑草”でさえ、なかなか見ることができなくなっていました。



▲1937（昭和12）年：奥戸地域 田植えの様子

そこで、区民の「絶滅の危機にある野草を守りたい」という想いと当時の区長の考えが重なり、1971（昭和46）年に野草園は開設されました。



▲「かつしか御土かるた」の札にもなっている野草園



▲現在の野草園



生きものはみんなつながっています

▲野草園は生きものの憩いの場

それから約50年を経て、2022年3月に鎌倉公園の南側エリアが、2023年1月に北側エリアがリニューアルオープンしました。南側エリアに新たに設置された野草園管理所には自然に詳しい専門員が常駐し、園内の生きものなどを案内しています。

鎌倉公園・野草園は区民の財産です。地域の方をはじめ、様々な方の協力を得ながら「地域の庭として人々が憩える場」、また「生きものの憩いの場」を目指して管理しています。

新しくなった野草園

鎌倉公園 南側エリアのご案内

【所在地】〒125-0053 東京都葛飾区鎌倉 3-22-1
 【開園時間】9:00～18:00（4月～9月）／9:00～17:00（10月～3月）
 【休園日】年末年始 12月29日～1月3日／ほか、月2回程度の不定休あり
 【入園料】無料 【電話】野草園管理所：03-3659-7655

【団体利用】鎌倉公園を50人以上の団体でご利用される場合は、葛飾区公園課管理運営係（03-3693-1777）に申請手続きが必要です。

【駐車場】身体障がい者の方や遠足利用の方は駐車スペースがあります。事前に野草園管理所までお問合せください。※大型バスは駐車できません。

葛飾区公式ホームページ 公園の基本情報など



交通のご案内

【アクセス】北総鉄道 新柴又駅 徒歩約5分
 京成本線 京成高砂駅 徒歩約10分



SNS の紹介

自然情報など、もりだくさん!



— 鎌倉公園からのお願い —

公園には皆さんが気持ちよく利用できるように、いくつかルールがあります。ご理解、ご協力のほどよろしくお願い致します。 ※ほかにもルールがあります。公園内の掲示版をご確認ください。

- 植物を大切にしましょう
つんだりぬいたりしないでください
- 公園内にゴミ箱はありません
ゴミの持ち帰りにご協力ください
- 公園の生きものをとることは
できません
- 南側エリアにペットの連れでの入園は
できません
- よそから連れてきた
生きものを放さないでください
- 南側エリアでは野球・サッカー等の
球技はできません。 ※幼児はのぞく

葛飾区

鎌倉公園

野草園管理所

～地域の庭として人々が集い憩える公園～



南側エリアの案内

野草園をはじめ園内では季節に応じた動植物が見られ、四季の変化を感じることができます。また、「大きなすべり台」や「じゃぶじゃぶ池」「いかだ渡り」があり、遊び場も充実しています。

① 四季を感じる 野草園

野草園は、「七草ゾーン」など7つのゾーンに分かれています。季節によって変わる生きものたちをじっくり観察してみましょう。

春

寒い冬がおわり、暖かい春の陽気を感じる季節、生きものたちも動き出します。



カタクリ ニホンアカガエルのたまご



フラジュウム キタキチョウのようちゅう

夏

本格的な暑さにも負けず、様々な生きものたちが活発に動いています。



オニユリ アフラセミ



アゲハ ヒツジウサ

秋

紅葉や実りの季節、生きものたちは寒い冬に向けて、準備を始めます。



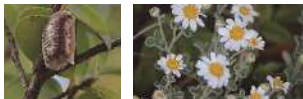
ライオンホトトギス オミナエシ



ショウショウトンボ コバネイナゴ

冬

1年で最も寒い季節、生きものたちは様々な姿で、冬を乗り越えます。



ハラヒロカワキリのたまご アシスリノシギク



オモトの蜜 ショウヒタキ

② 野草園管理所

自然に詳しい専門員が園内の見ごろの草花や昆虫などをご案内します。飼育展示で生きものを間近に観察したり、企画展で野草園の自然などについて学べます。*館内にはトイレ・バリアフリートイレ・授乳室があります。



◀専門員が案内しているようす
自然や公園に関すること、どんなことでもお気軽にお声掛けください!



管理所で無料で貸出しているハンモック



▲カエルすごろく



▲さわって楽しむ展示

館内の水槽展示 ▶

野草園に生息するカエルや、葛飾区で見られる魚など



◀休憩できるスペース

テーブルやイスがあり野草園の景色を眺めながらお昼を食べたり、ひと休みしてゆったり過ごせます。

③ 花時計



季節に合わせた花の彩りとデザインを楽しめます。年に4回の植え替えを行う予定です。

▲2022年3月5日の開園時特別デザイン

④ いきものにきわい小道

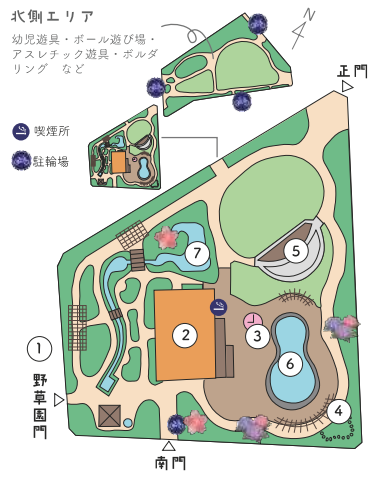


小道の中には生きものたちを呼ぶためのしかけがいくつかあります。ゆっくり歩いて見てみましょう。

▲花の蜜や花粉を好む虫や、チョウの幼虫を呼ぶためのしかけ「むしのレストラン」

その他の遊び場

- ⑤ 大きなすべり台
- ⑥ じゃぶじゃぶ池
- ⑦ いかだ渡り



体験しよう!

野草園管理所では、自然をより身近に感じてもらうため気軽に誰でも参加できるガイドウォークや、幼児・小学生・大人と幅広い年代を対象にしたイベント・講座なども行っています。また、ボランティア活動の受け入れも行っています。

ガイドウォーク

専門員と一緒に野草園をまわり、見ごろの生きものなどを見ていきます。

【日 時】館内の掲示版等に掲載
※都合により、実施しない日もありますのでご注意ください

【内 容】その都度かかります。



イベント・講座・ミニプログラム

生きもの、自然、文化、歴史と幅広いテーマで幼児から大人までを対象に行っています。

【実施日】毎月2回ほど(ミニプログラムは不定期)

【内 容】その時々によって異なる内容で実施します。※館内の掲示版や広報かつしか、葛飾区ホームページ等をご確認ください。



団体向けガイド

野草園の歴史や見ごろの生きものの紹介など、利用目的に合わせた内容で専門員がご案内します。

【日 時】鎌倉公園が開園している時間内
※事前予約制 先約がある場合はご希望に沿えないことがあります。
※予約の際に「団体利用申込票」を記入していただきます。

【内 容】事前に打ち合わせを行い、利用目的に合わせた内容で実施します。



ボランティア

“地域の庭”である鎌倉公園を守るため、ボランティアが草刈やイベント運営の支援などを行っています。

【活動日】毎月定期活動を2回のほか、イベントの実施日に合わせて活動

【内 容】除草作業や花の植え替え、イベント等の補助など

